

第44回県下中学校新人柔道大会

(北哲郎旗争奪戦)

実施要項

- 1 主 催 公益財団法人鹿児島県柔道会
2 後援 鹿児島県中学校体育連盟
3 期 日 令和2年2月2日(日)
※ 審判会議・監督会議=9時30分
※ 計量(女子)=9時00分~9時30分
※ 開会式 10時
- 4 会 場 鹿児島アリーナ武道場
5 内 容 (1) 団体戦 1校1チーム=監督1名、選手5名(他に補欠2名)
※ チームの編成は、3名以上とする。
※ チームの編成は自由配列とし、5名に満たないチームは後詰めとする。
※ 補欠の変更は相互入れ替えとする。
(2) 個人戦 ア 男子無差別 1校1名(団体戦出場しない学校は2名までの出場を認める)
イ 女子体重別 次の8階級とする(申込の状況によっては階級変更がある)。
※ 体重別=40kg級・44kg級・48kg級・52kg級・57kg級・
63kg級・70kg級・70kg超級
- 6 参加資格 (1) 選手は、平成31年4月2日現在で14歳未満であって、鹿児島県内の中学校の生徒(2年生又は1年生)であること。
(2) 転校後6ヶ月未満のものは出場できない。ただし、一家転住等やむを得ない場合、又は、特別な理由がある場合は主催者の認可があればこの限りではない。
(3) 平成31年度全日本柔道連盟の「団体登録」、「競技者登録」、「指導者登録」をしていること。
(4) 監督は、学校長が認めた指導者であること。
※ 団体戦・個人戦の選手は男子に限る。
- 7 参加料 団体戦=1チーム3,500円
個人戦=個人戦のみに出場する選手 500円
※ 大会当日受付に納入する。
- 8 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会特別規定(2019年)による。
(2) 「優勢勝ち」の判定基準
団体戦=「技有」または、「指導2差」以上とする。
個人戦=「技有」または、「指導2差」以上とする。得点差がない場合は、ゴールデンスコアで決する。「技有」以上の得点、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
(3) 試合時間は、3分間とする。
(4) トーナメント方式による。
(5) 団体戦における勝ちチームの決定は、次の順による。
ア 勝ち点による。
イ 勝ち点が同等のときは、内容による。
ウ 内容も同等のときは、代表戦を行う。代表戦は、引き分けの試合の中から抽選で1試合を選び、ゴールデンスコアで決する。「技有」以上の得点、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
- 9 表彰 第1位から第3位までを表彰する。(第3位決定戦は行わない。)
- 10 参加申込み 令和元年12月20日(金)必着で、郵送及びメールの両方で必ず申し込みすること。
- 11 組合せ 主催者において決定する。
- 12 その他 (1) 脳震盪対応について
ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診療を受け、出場の許可を得る。
イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(2) 皮膚真菌症(トンズラス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療関係において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
(3) 選手の参加については、あらかじめ各保護者の承諾を得ること。
(4) ゼッケンは、必ず周囲及び対角線にも縫いつけること。
(5) 試合による負傷については、試合場での応急処置のみとする。
(6) 当日は駐車場の混雑が予想されるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。
(7) 柔道衣・帯については九州・全国大会では全柔連規格の柔道衣を着用になります。